

中小企業景況情報

平成29年 10月～12月期実績
平成30年 1月～3月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

平成29年10月～12月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

[調 査 基 準]

1. 調査方法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調査時点 平成29年11月15日
3. 調査対象期間 平成29年10～12月期実績および平成30年1～3月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	30	30	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	39	98%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	60	60	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	149	99%	高岡市 ・ 小矢部市 庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD.Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産 業 全 体

- ・ 業況判断D.Iは、前期比0.6ポイント悪化し△15.4となった。来期は5.9ポイント悪化の△21.3を予想している。
- ・ 売上額D.Iは、前期比1.3ポイント好転し△10.0となった。来期は10.4ポイント悪化の△20.4を予想している。
- ・ 採算D.Iは、前期比1.1ポイント好転し△18.0となった。来期は8.8ポイント悪化の△26.8を予想している。
- ・ 資金繰りD.Iは、前期比2.3ポイント悪化し△9.8となった。来期は5.1ポイント悪化の△14.9を予想している。

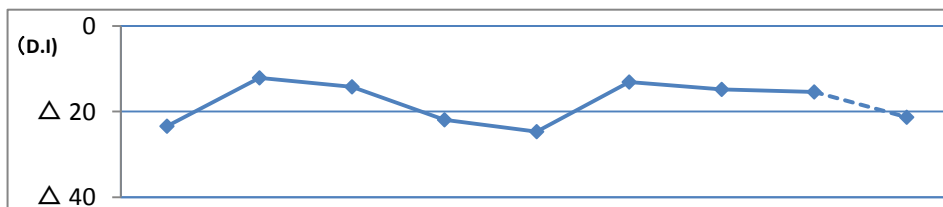
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業・小売業は好転、サービス業・製造業は悪化した〕

今期は、建設業△15.0（同+10.0ポイント）、小売業△20.5（同+5.8ポイント）は好転したが、製造業11.1（前期比-3.7ポイント）、サービス業△24.5（同-7.0ポイント）と悪化した。

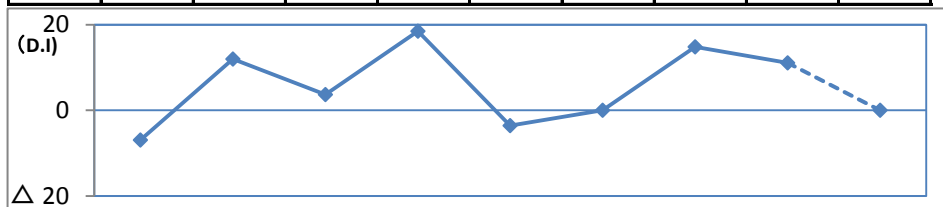
来期は、建設業△15.0（当期比0.0ポイント）は横這いを、小売業△34.2（同-13.7ポイント）、製造業0.0（同-11.1ポイント）、サービス業△24.6（同-0.1ポイント）は悪化を予想している。

全産業



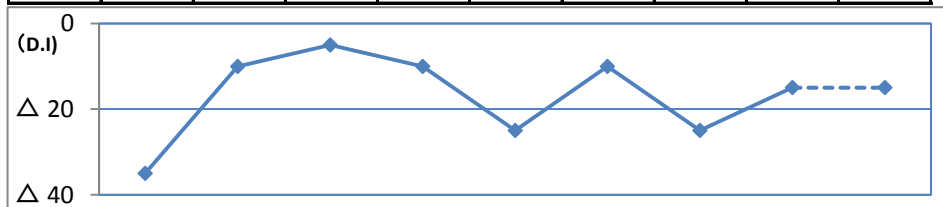
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 23.4	△ 12.1	△ 14.2	△ 21.9	△ 24.7	△ 13.1	△ 14.8	△ 15.4	△ 21.3

製造業



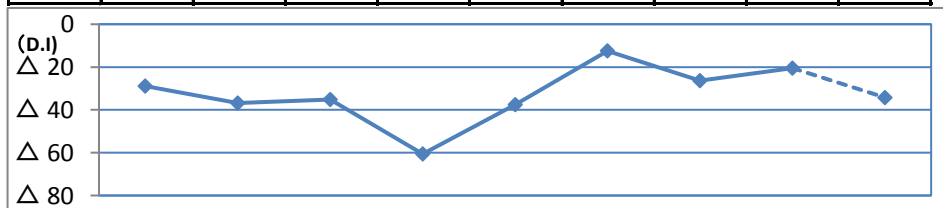
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 6.9	△ 12.0	△ 3.7	△ 18.5	△ 3.6	△ 0.0	△ 14.8	△ 11.1	△ 0.0

建設業



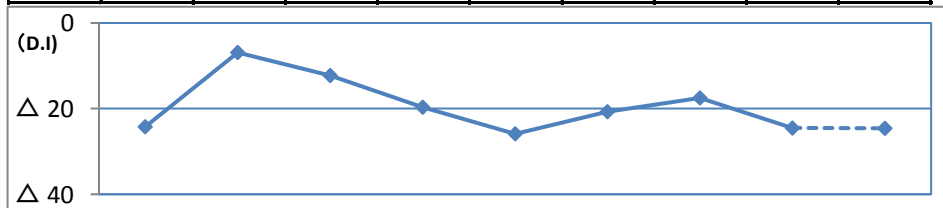
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 35.0	△ 10.0	△ 5.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 15.0	△ 15.0

小売業



	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 28.9	△ 36.8	△ 35.2	△ 60.6	△ 37.5	△ 12.5	△ 26.3	△ 20.5	△ 34.2

サービス業



	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 24.2	△ 6.9	△ 12.3	△ 19.7	△ 25.9	△ 20.7	△ 17.5	△ 24.5	△ 24.6

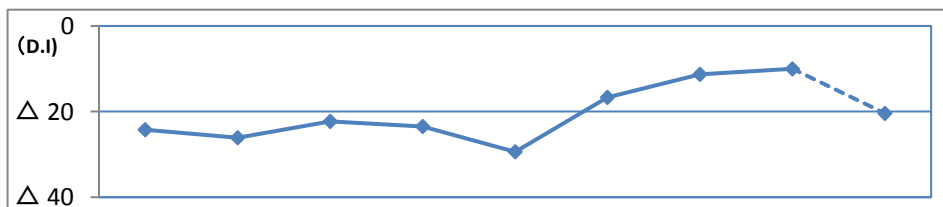
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業は好転、サービス業は横這い、建設業・小売業は悪化となった〕

今期は、製造業23.3（同+16.7ポイント）と好転し、サービス業△11.7（前期比0.0ポイント）は横這いを、建設業△20.0（同-5.0ポイント）、小売業△28.3（同-5.8ポイント）と悪化となった。

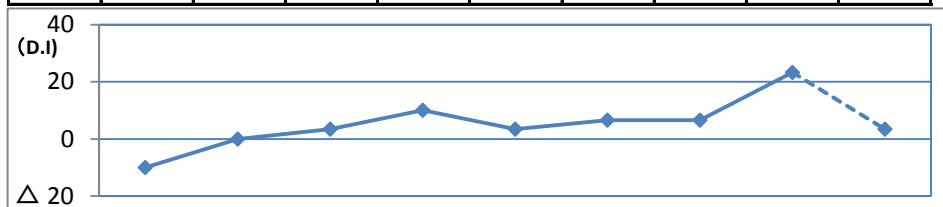
来期は、建設業△5.3（同+14.7ポイント）と好転を、小売業△33.3（前期比-5.0ポイント）、製造業3.4（同-19.9ポイント）、サービス業△28.4（同-16.7ポイント）は悪化を予想している。

全産業



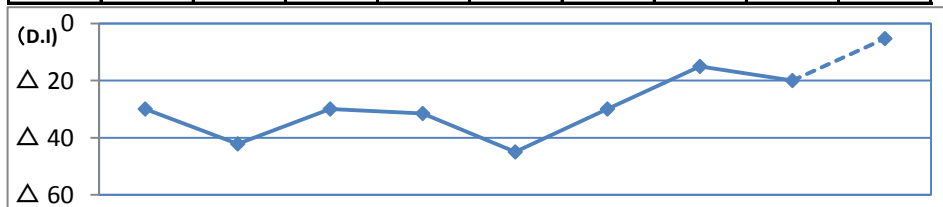
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 24.2	△ 26.1	△ 22.3	△ 23.5	△ 29.4	△ 16.7	△ 11.3	△ 10.0	△ 20.4

製造業



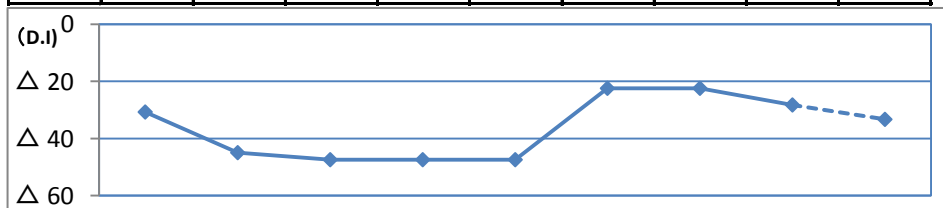
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 10.0	0.0	3.4	10.0	3.4	6.6	6.6	23.3	3.4

建設業



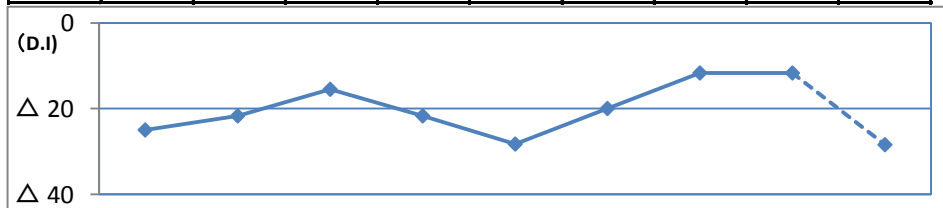
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 30.0	△ 42.2	△ 30.0	△ 31.5	△ 45.0	△ 30.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 5.3

小売業



	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 30.7	△ 45.0	△ 47.5	△ 47.5	△ 47.5	△ 22.5	△ 22.5	△ 28.3	△ 33.3

サービス業



	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D, I	△ 25.0	△ 21.7	△ 15.5	△ 21.7	△ 28.3	△ 20.0	△ 11.7	△ 11.7	△ 28.4

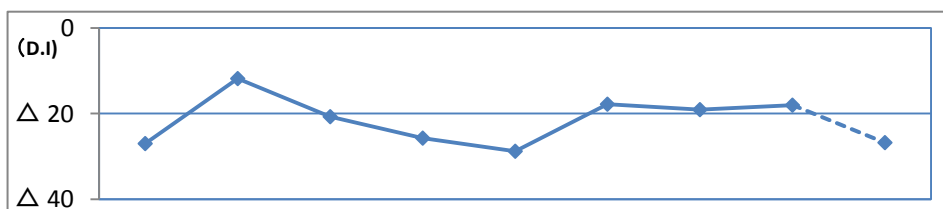
3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業・製造業は好転、小売業・サービス業は悪化した〕

今期は、建設業△25.0（同+11.9ポイント）、製造業3.7（同+7.4ポイント）、は好転し、サービス業△27.1（前期比-3.8ポイント）、小売業△15.3（同-0.3ポイント）は悪化した。

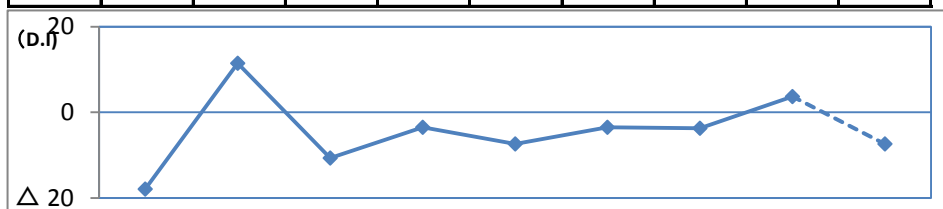
来期は、サービス業△35.6（同-8.5ポイント）、建設業△30.0（同-5.0ポイント）、製造業△7.4（同-11.1ポイント）、小売業△25.0（前期比-9.7ポイント）は悪化を予想している。

全産業



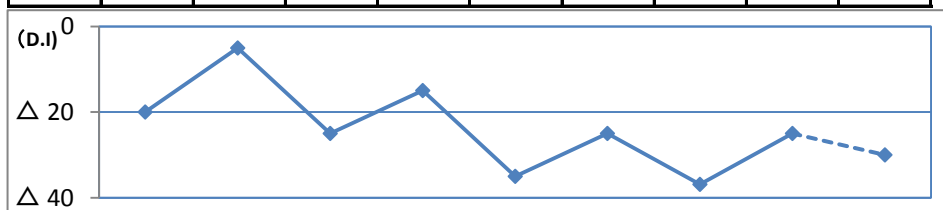
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 27.0	△ 11.8	△ 20.7	△ 25.7	△ 28.8	△ 17.8	△ 19.1	△ 18.0	△ 26.8

製造業



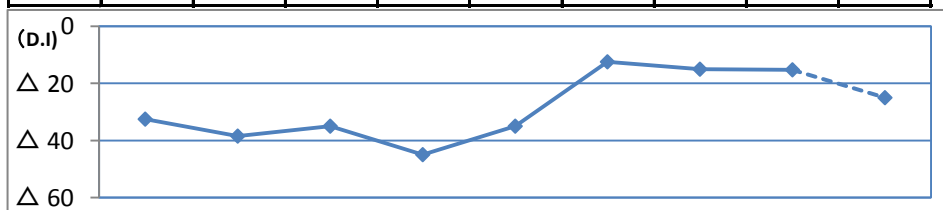
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 17.9	△ 11.5	△ 10.7	△ 3.5	△ 7.4	△ 3.5	△ 3.7	△ 3.7	△ 7.4

建設業



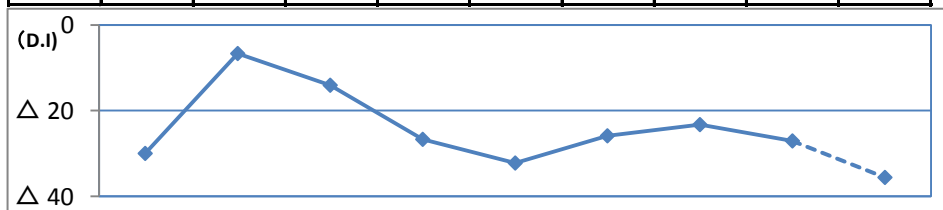
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 20.0	△ 5.0	△ 25.0	△ 15.0	△ 35.0	△ 25.0	△ 36.9	△ 25.0	△ 30.0

小売業



	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 32.5	△ 38.5	△ 35.0	△ 45.0	△ 35.0	△ 12.5	△ 15.0	△ 15.3	△ 25.0

サービス業



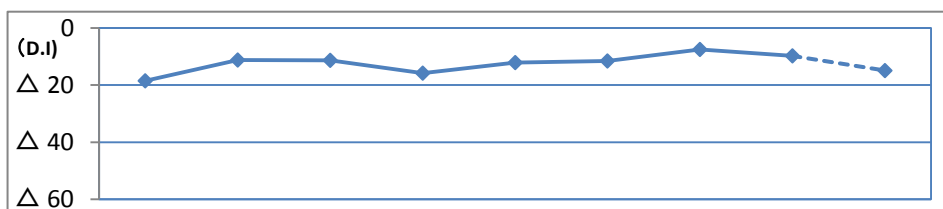
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 30.0	△ 6.7	△ 14.1	△ 26.7	△ 32.2	△ 25.9	△ 23.3	△ 27.1	△ 35.6

4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業は好転、製造業は横這い、サービス業・小売業は悪化した〕
 今期は、建設業△10.5（同+9.5ポイント）と好転したが、製造業3.4（前期比0.0ポイント）は横這いを、小売業△13.2（同-2.7ポイント）、サービス業△14.0（同-7.2ポイント）は悪化した。

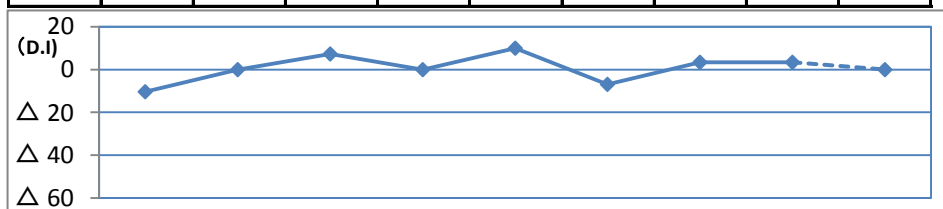
来期は、建設業△10.0（当期比-0.5ポイント）と好転を、サービス業△19.3（同-5.3ポイント）、小売業△21.6（同-8.4ポイント）、製造業△0.0（同-3.4）は悪化を予想している。

全産業



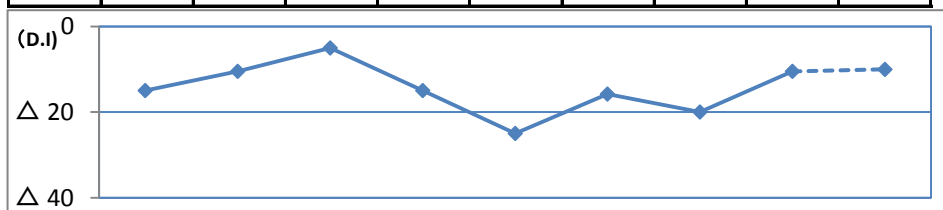
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 18.5	△ 11.2	△ 11.3	△ 15.8	△ 12.1	△ 11.6	△ 7.5	△ 9.8	△ 14.9

製造業



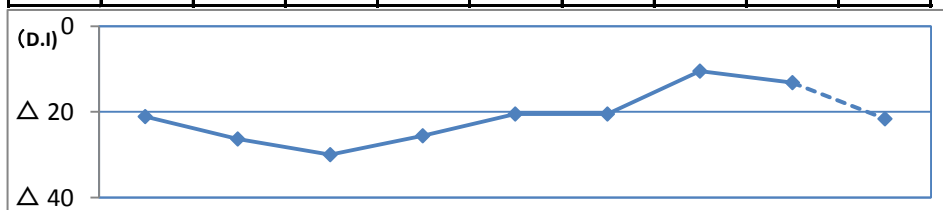
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 10.4	0.0	7.2	0.0	10.0	△ 6.9	3.4	3.4	0.0

建設業



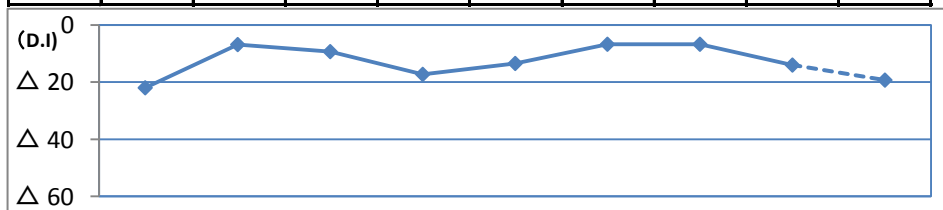
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 15.0	△ 10.5	△ 5.0	△ 15.0	△ 25.0	△ 15.8	△ 20.0	△ 10.5	△ 10.0

小売業



	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 21.1	△ 26.3	△ 30.0	△ 25.6	△ 20.5	△ 20.5	△ 10.5	△ 13.2	△ 21.6

サービス業



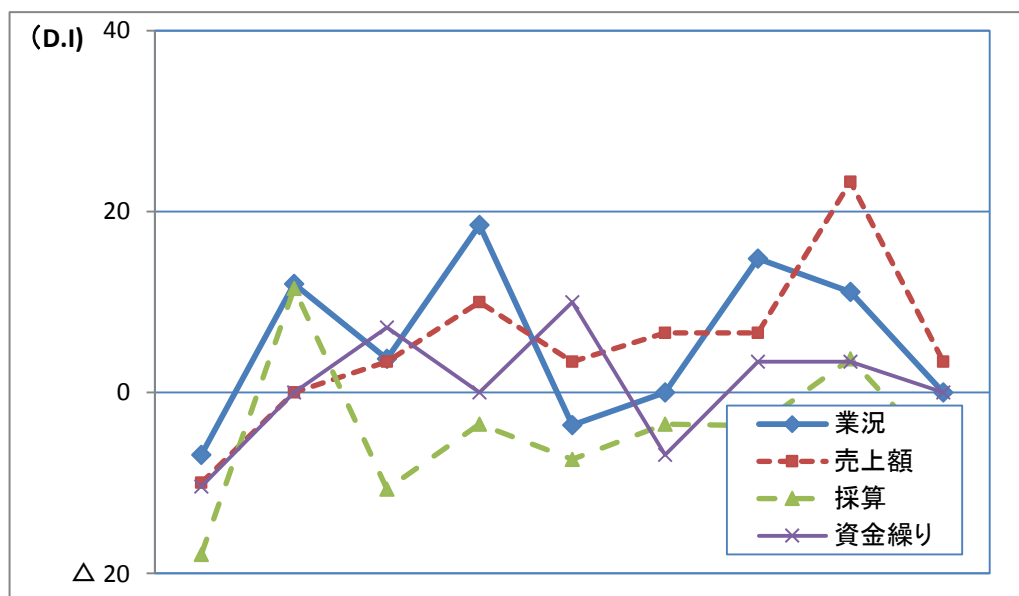
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
D. I	△ 22.0	△ 6.9	△ 9.3	△ 17.3	△ 13.5	△ 6.8	△ 6.8	△ 14.0	△ 19.3

製造業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは11.1（前期比-3.7ポイント）、売上額D. Iは23.3（同+16.7ポイント）、採算D. Iは3.7（同+7.4ポイント）、資金繰りD. Iは3.4（同0.0ポイント）であった。来期は資金繰り・業況判断・売上額・採算D. Iは悪化を予想している。

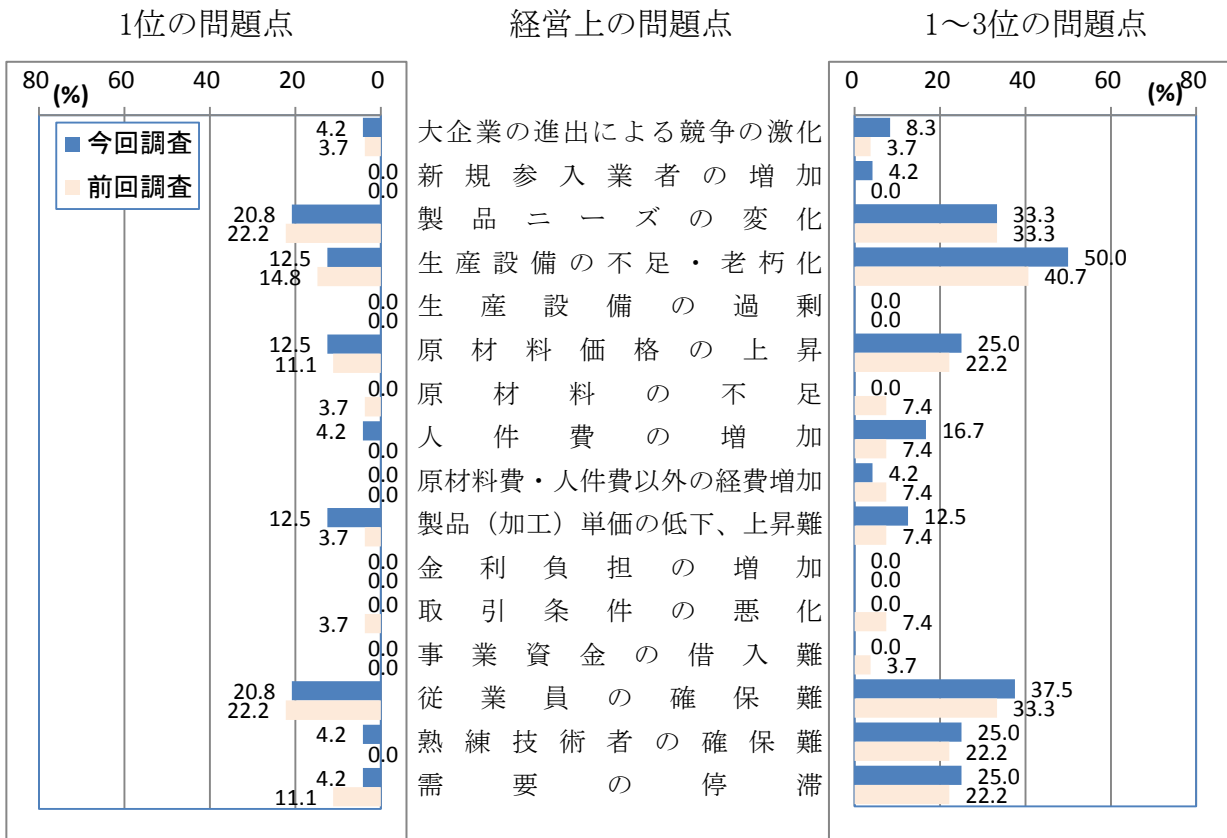
全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。



		H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
業況	好転	20.7	36.0	22.2	29.6	10.7	25.9	29.6	29.6	15.4
	不変	51.7	40.0	59.3	59.3	75.0	48.2	55.6	51.9	69.2
	悪化	27.6	24.0	18.5	11.1	14.3	25.9	14.8	18.5	15.4
	D. I	△ 6.9	12.0	3.7	18.5	△ 3.6	0.0	14.8	11.1	0.0
	D. I(全国)	△ 18.4	△ 16.8	△ 19.6	△ 19.8	△ 18.3	△ 8.7	△ 8.1	△ 5.8	△ 6.1
売上額	好転	30.0	26.7	26.7	26.7	26.7	33.3	33.3	43.3	24.1
	不変	30.0	46.6	50.0	56.6	50.0	40.0	40.0	36.7	55.2
	悪化	40.0	26.7	23.3	16.7	23.3	26.7	26.7	20.0	20.7
	D. I	△ 10.0	0.0	3.4	10.0	3.4	6.6	6.6	23.3	3.4
	D. I(全国)	△ 18.6	△ 16.8	△ 20.5	△ 21.2	△ 19.3	△ 8.2	△ 8.4	△ 5.0	△ 6.7
採算	好転	10.7	26.9	10.7	17.9	11.1	17.9	18.5	18.5	7.4
	不変	60.7	57.7	67.9	60.7	70.4	60.7	59.3	66.7	77.8
	悪化	28.6	15.4	21.4	21.4	18.5	21.4	22.2	14.8	14.8
	D. I	△ 17.9	11.5	△ 10.7	△ 3.5	△ 7.4	△ 3.5	△ 3.7	3.7	△ 7.4
	D. I(全国)	△ 21.7	△ 18.8	△ 21.9	△ 21.0	△ 21.8	△ 13.4	△ 11.8	△ 11.2	△ 10.9
資金繰り	好転	3.4	10.3	17.9	6.9	16.7	13.8	17.2	10.3	7.4
	不変	82.8	79.4	71.4	86.2	76.6	65.5	69.0	82.8	85.2
	悪化	13.8	10.3	10.7	6.9	6.7	20.7	13.8	6.9	7.4
	D. I	△ 10.4	0.0	7.2	0.0	10.0	△ 6.9	3.4	3.4	0.0
	D. I(全国)	△ 14.4	△ 12.0	△ 13.8	△ 15.6	△ 13.2	△ 10.2	△ 8.6	△ 8.2	△ 8.6

2. 経営上の問題点

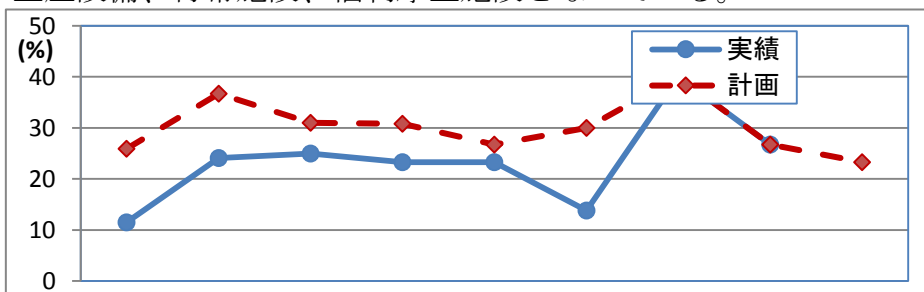
1位の問題点の上位は、①「製品ニーズの変化」(20.8%)、「従業員の確保難」(20.8%)、②「生産設備の不足・老朽化」(12.5%)、「原材料価格の上昇」(12.5%)、「製品(加工)単価の低下、上昇難」(12.5%)、③「大企業の進出による競争の激化」(4.2)等であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「生産設備の不足・老朽化」(50.0%)、②「従業員の確保難」(37.5%)、③「製品ニーズの変化」(33.3%)の順となった。「生産設備の不足・老朽化」、「従業員の確保難」が上位に定着してる。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比13.3ポイント減少し26.7%となった。投資内容は土地、工場建物、生産設備、車両・運搬具、付帯施設、OA機器等となっている。

来期計画は3.4ポイント減少し23.3%となっている。投資内容は土地、工場建物、生産設備、付帯施設、福利厚生施設となっている。



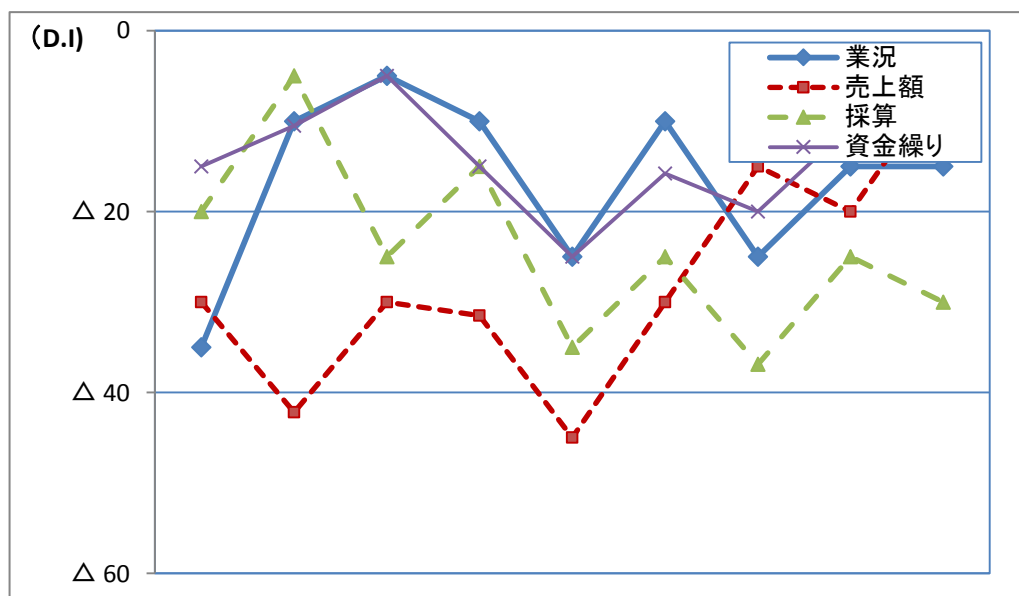
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
実績	11.5	24.1	25.0	23.3	23.3	13.8	40.0	26.7	
計画	25.9	36.7	31.0	30.8	26.7	30.0	40.0	26.7	23.3

建設業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△15.0（前期比+10.0ポイント）、売上額D. Iは△20.0（同-5.0ポイント）、採算D. Iは△25.0（同+11.9ポイント）、資金繰りD. Iは△10.5（同+9.5ポイント）であった。来期は売上額・資金繰りD. Iは好転を、業況判断D. Iは横這いを、採算D. Iは悪化を予想している。

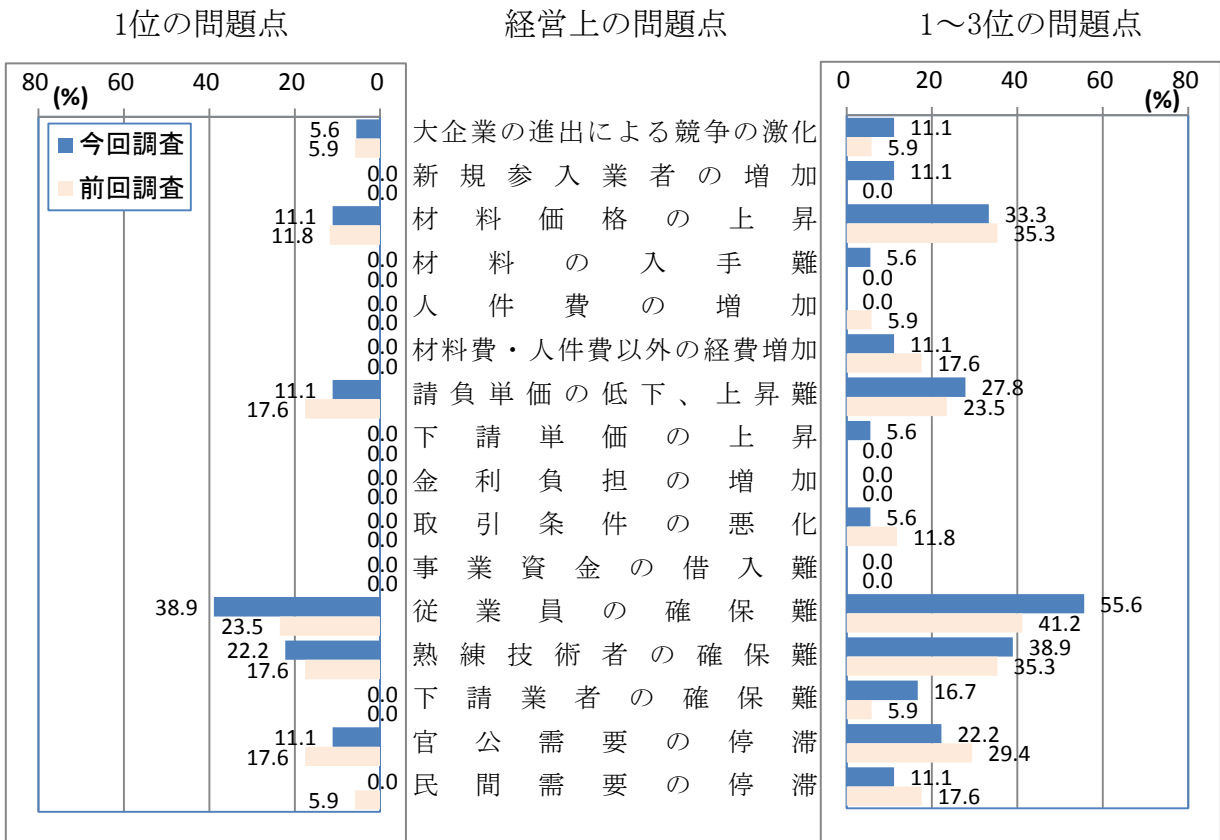
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で下回った。



		H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
業況	好転	0.0	10.0	10.0	15.0	10.0	10.0	10.0	15.0	5.0
	不変	65.0	70.0	75.0	60.0	55.0	70.0	55.0	55.0	75.0
	悪化	35.0	20.0	15.0	25.0	35.0	20.0	35.0	30.0	20.0
	D. I	△ 35.0	△ 10.0	△ 5.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 10.0	△ 25.0	△ 15.0	△ 15.0
	D. I(全国)	△ 14.1	△ 12.6	△ 15.3	△ 15.3	△ 15.8	△ 9.6	△ 8.9	△ 5.4	△ 12.7
売上額	好転	20.0	10.5	15.0	21.1	10.0	10.0	20.0	25.0	15.8
	不変	30.0	36.8	40.0	26.3	35.0	50.0	45.0	30.0	63.1
	悪化	50.0	52.7	45.0	52.6	55.0	40.0	35.0	45.0	21.1
	D. I	△ 30.0	△ 42.2	△ 30.0	△ 31.5	△ 45.0	△ 30.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 5.3
	D. I(全国)	△ 17.4	△ 18.2	△ 15.9	△ 19.1	△ 17.8	△ 8.2	△ 10.8	△ 6.9	△ 13.8
採算	好転	0.0	15.0	10.0	15.0	5.0	5.0	10.5	10.0	0.0
	不変	80.0	65.0	55.0	55.0	55.0	65.0	42.1	55.0	70.0
	悪化	20.0	20.0	35.0	30.0	40.0	30.0	47.4	35.0	30.0
	D. I	△ 20.0	△ 5.0	△ 25.0	△ 15.0	△ 35.0	△ 25.0	△ 36.9	△ 25.0	△ 30.0
	D. I(全国)	△ 18.3	△ 16.5	△ 17.4	△ 18.0	△ 19.9	△ 11.4	△ 14.7	△ 12.6	△ 13.2
資金繰り	好転	5.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.3	5.0	5.3	5.0
	不変	75.0	89.5	85.0	75.0	65.0	73.6	70.0	78.9	80.0
	悪化	20.0	10.5	10.0	20.0	30.0	21.1	25.0	15.8	15.0
	D. I	△ 15.0	△ 10.5	△ 5.0	△ 15.0	△ 25.0	△ 15.8	△ 20.0	△ 10.5	△ 10.0
	D. I(全国)	△ 8.4	△ 8.3	△ 9.0	△ 10.8	△ 10.9	△ 5.2	△ 5.9	△ 4.4	△ 9.0

2. 経営上の問題点

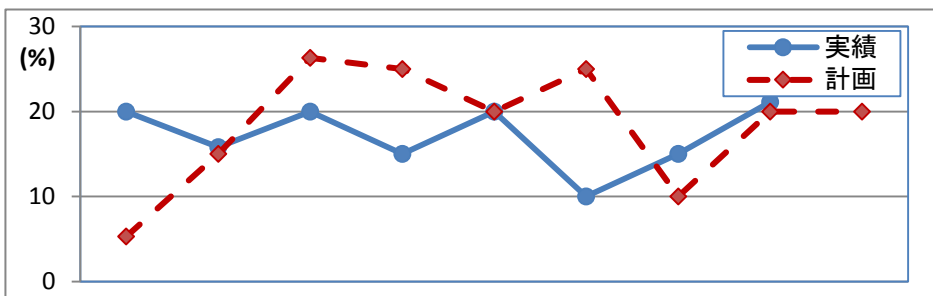
1位の問題点の上位は、①「従業員の確保難」(38.9%) ②「熟練技術者の確保難」(22.2%)、③「官公需要の停滞」(11.1%)、「請負単価の低下、上昇難」(11.1%)、「材料価格の上昇」(11.1%)であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「従業員の確保難」(55.6%)、②「熟練技術者の確保難」(38.9%)、③「材料価格の上昇」(33.3%)の順となった。「熟練技術者の確保難」、「従業員の確保難」、が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比6.1ポイント増加し21.1%となった。投資内容は建物、建設機械、OA機器となっている。

来期計画は1.1ポイント減少し20.0%となっている。投資内容は建物、建設機械、車両・運搬具、OA機器となっている。



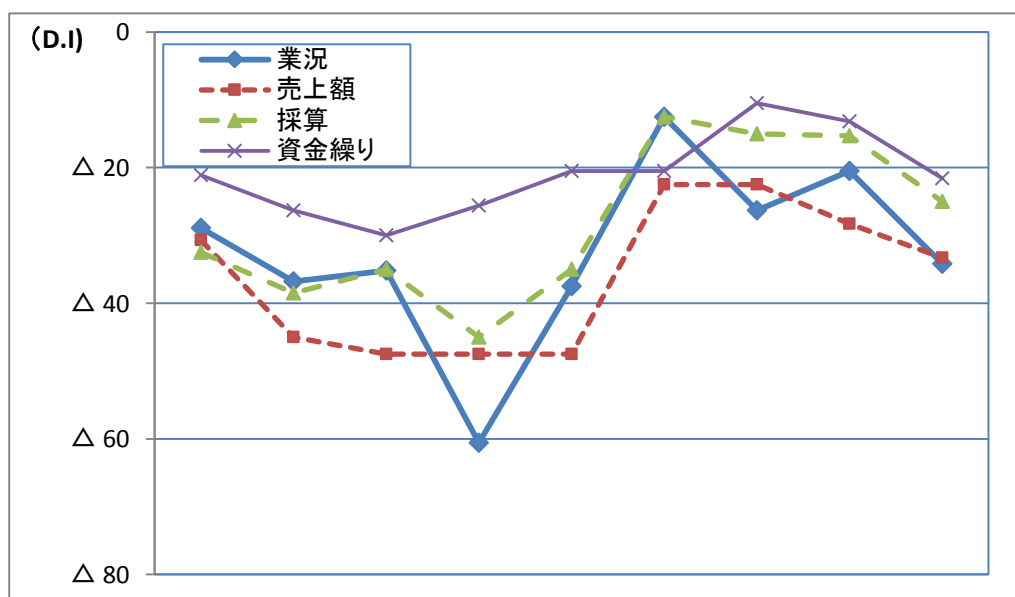
	H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
実績	20.0	15.8	20.0	15.0	20.0	10.0	15.0	21.1	
計画	5.3	15.0	26.3	25.0	20.0	25.0	10.0	20.0	20.0

小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△20.5（前期比+5.8ポイント）、売上額D. Iは△28.3（同-5.8ポイント）、採算D. Iは△15.3（同-0.3ポイント）、資金繰りD. Iは△13.2（同-2.7ポイント）であった。来期は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iで悪化を予想している。

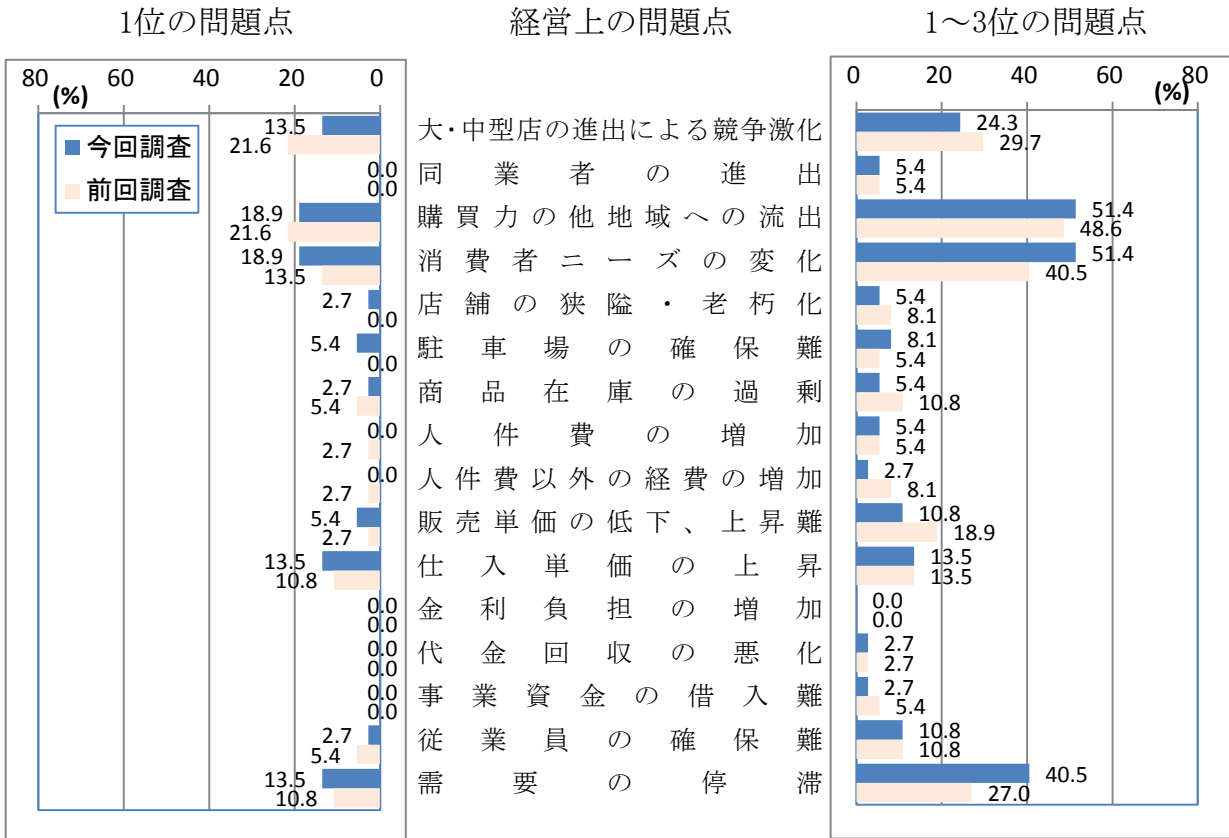
全国との比較では、今期富山県は業況判断・採算・売上額・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。



		H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)
業況	好転	7.9	7.9	10.8	2.6	5.0	17.5	10.5	10.3	5.3
	不変	55.3	47.4	43.2	34.2	52.5	52.5	52.7	58.9	55.2
	悪化	36.8	44.7	46.0	63.2	42.5	30.0	36.8	30.8	39.5
	D. I	△ 28.9	△ 36.8	△ 35.2	△ 60.6	△ 37.5	△ 12.5	△ 26.3	△ 20.5	△ 34.2
	D. I(全国)	△ 38.7	△ 34.7	△ 35.1	△ 37.7	△ 39.5	△ 30.5	△ 32.6	△ 35.7	△ 31.6
売上額	好転	23.1	12.5	12.5	7.5	10.0	22.5	25.0	17.9	10.3
	不変	23.1	30.0	27.5	37.5	32.5	32.5	27.5	35.9	46.1
	悪化	53.8	57.5	60.0	55.0	57.5	45.0	47.5	46.2	43.6
	D. I	△ 30.7	△ 45.0	△ 47.5	△ 47.5	△ 47.5	△ 22.5	△ 22.5	△ 28.3	△ 33.3
	D. I(全国)	△ 41.8	△ 38.1	△ 39.2	△ 40.1	△ 38.9	△ 30.9	△ 35.0	△ 39.6	△ 32.5
採算	好転	5.0	7.7	5.0	5.0	10.0	10.0	15.0	10.3	5.6
	不変	57.5	46.1	55.0	45.0	45.0	67.5	55.0	64.1	63.8
	悪化	37.5	46.2	40.0	50.0	45.0	22.5	30.0	25.6	30.6
	D. I	△ 32.5	△ 38.5	△ 35.0	△ 45.0	△ 35.0	△ 12.5	△ 15.0	△ 15.3	△ 25.0
	D. I(全国)	△ 38.0	△ 34.2	△ 34.0	△ 36.2	△ 37.6	△ 30.0	△ 30.3	△ 35.1	△ 31.6
資金繰り	好転	2.6	2.6	2.5	2.6	10.3	2.6	7.9	2.6	2.7
	不変	73.7	68.5	65.0	69.2	58.9	74.3	73.7	81.6	73.0
	悪化	23.7	28.9	32.5	28.2	30.8	23.1	18.4	15.8	24.3
	D. I	△ 21.1	△ 26.3	△ 30.0	△ 25.6	△ 20.5	△ 20.5	△ 10.5	△ 13.2	△ 21.6
	D. I(全国)	△ 25.6	△ 20.3	△ 21.7	△ 23.0	△ 23.8	△ 19.5	△ 20.0	△ 22.9	△ 23.3

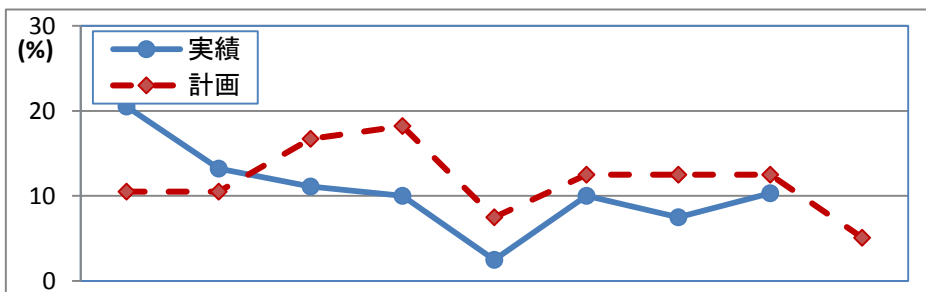
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「消費者ニーズの変化」(18.9%)、「購買力の他地域への流出」(18.9%)、②「大・中型店の進出による競争激化」(13.5%)、「仕入単価の上昇」(13.5%)、「需要の停滞」(13.5%)、③「販売単価の低下、上昇難」(5.4%)等であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「購買力の他地域への流出」(51.4%)、「消費者ニーズの変化」(51.4%)、③「需要の停滞」(40.5%)の順となった。「消費者ニーズの変化」「購買力の他地域への流出」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比2.8ポイント増加し10.3%となった。投資内容は店舗、販売設備、付帯施設、OA機器等となっている。来期計画は5.2ポイント減少し5.1%となっている。投資内容は店舗等となっている。



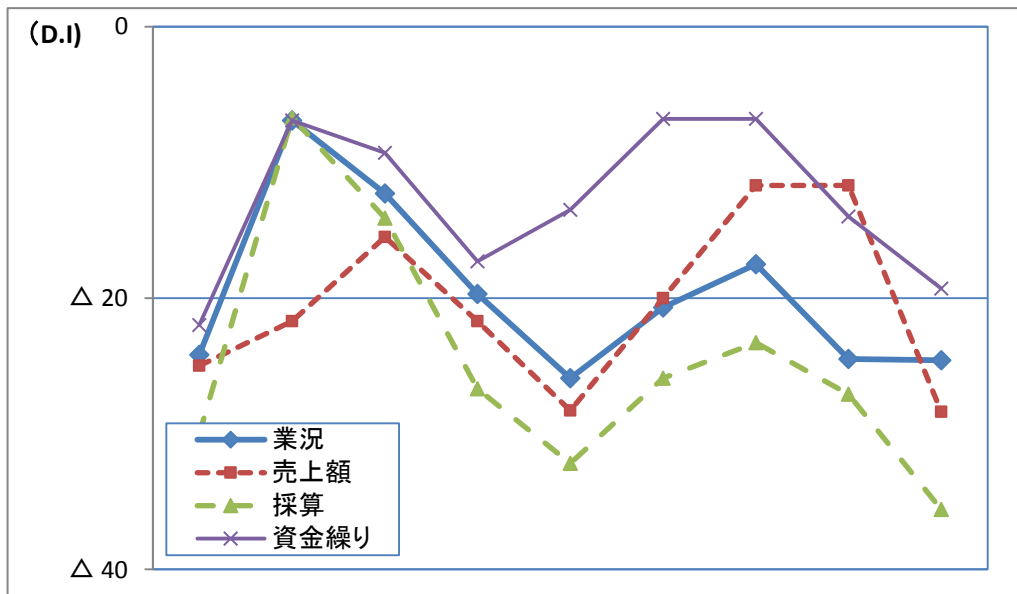
	H28/1～3月	H28/4～6月	H28/7～9月	H28/10～12月	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月 (予想)
実績	20.5	13.2	11.1	10.0	2.5	10.0	7.5	10.3	
計画	10.5	10.5	16.7	18.2	7.5	12.5	12.5	12.5	5.1

サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△24.5（前期比-7.0ポイント）、売上額D. Iは△11.7（同0.0ポイント）、採算D. Iは△27.1（同-3.8ポイント）、資金繰りD. Iは△14.0（同-7.2ポイント）であった。来期は採算・業況判断・資金繰り・売上額D. Iは悪化を予想している。

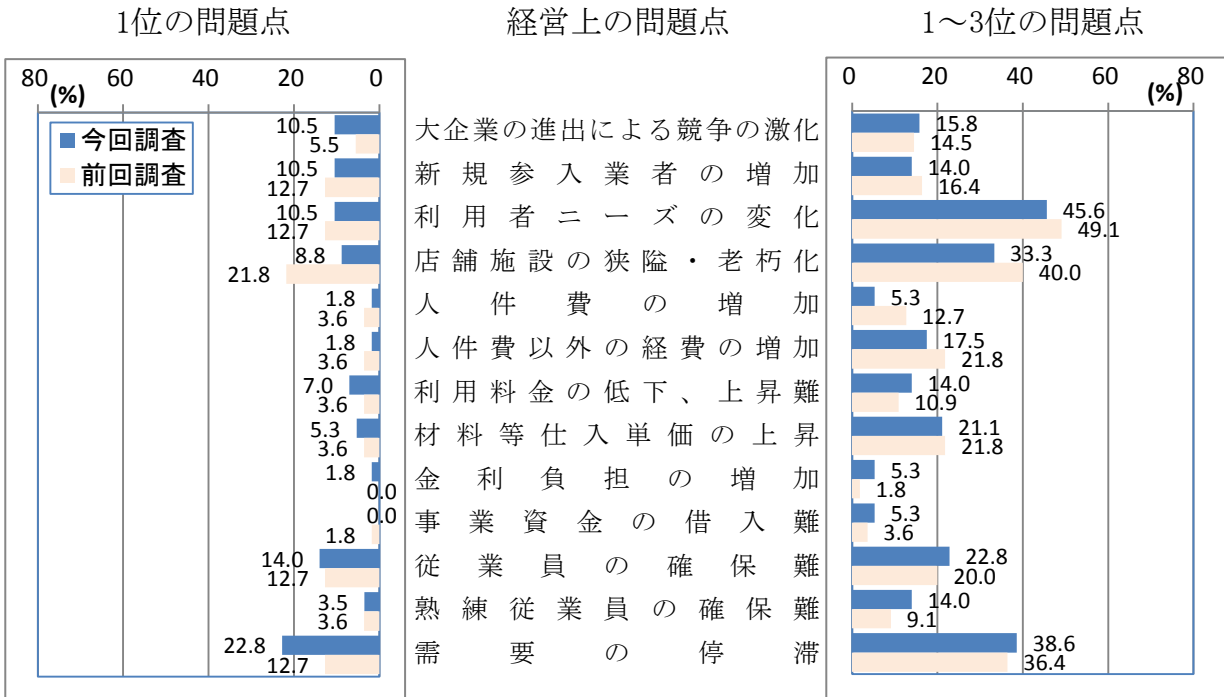
全国との比較では、今期富山県は資金繰り・売上額D. Iで上回り、採算D. Iは同率、業況判断D. Iで下回った。



		H28/1~3月	H28/4~6月	H28/7~9月	H28/10~12月	H29/1~3月	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月 (予想)	
業況	好転	8.6	15.5	12.3	8.9	6.9	10.3	8.8	8.8	3.5	
	不変	58.6	62.1	63.1	62.5	60.3	58.7	64.9	57.9	68.4	
	悪化	32.8	22.4	24.6	28.6	32.8	31.0	26.3	33.3	28.1	
	D. I	△ 24.2	△ 6.9	△ 12.3	△ 19.7	△ 25.9	△ 20.7	△ 17.5	△ 24.5	△ 24.6	
	D. I(全国)	△ 24.1	△ 19.7	△ 21.3	△ 26.5	△ 26.5	△ 17.2	△ 18.0	△ 23.1	△ 19.7	
	売上額	好転	20.0	23.3	22.4	15.0	15.0	20.0	20.0	23.3	8.3
売上額	不変	35.0	31.7	39.7	48.3	41.7	40.0	48.3	41.7	55.0	
	悪化	45.0	45.0	37.9	36.7	43.3	40.0	31.7	35.0	36.7	
	D. I	△ 25.0	△ 21.7	△ 15.5	△ 21.7	△ 28.3	△ 20.0	△ 11.7	△ 11.7	△ 28.4	
	D. I(全国)	△ 24.0	△ 22.3	△ 22.6	△ 26.5	△ 27.5	△ 16.4	△ 18.3	△ 22.6	△ 18.3	
	採算	好転	5.0	15.3	14.0	10.0	5.1	6.9	5.0	6.8	3.4
	採算	不変	60.0	62.7	57.9	53.3	57.6	60.3	66.7	59.3	57.6
悪化		35.0	22.0	28.1	36.7	37.3	32.8	28.3	33.9	39.0	
D. I		△ 30.0	△ 6.7	△ 14.1	△ 26.7	△ 32.2	△ 25.9	△ 23.3	△ 27.1	△ 35.6	
D. I(全国)		△ 27.3	△ 25.0	△ 23.9	△ 29.7	△ 29.0	△ 21.5	△ 21.8	△ 27.1	△ 23.1	
資金繰り		好転	3.4	10.3	7.4	3.4	6.8	3.4	6.8	3.5	1.8
資金繰り		不変	71.2	72.5	75.9	75.9	72.9	86.4	79.6	79.0	77.1
	悪化	25.4	17.2	16.7	20.7	20.3	10.2	13.6	17.5	21.1	
	D. I	△ 22.0	△ 6.9	△ 9.3	△ 17.3	△ 13.5	△ 6.8	△ 6.8	△ 14.0	△ 19.3	
	D. I(全国)	△ 18.8	△ 14.4	△ 15.4	△ 18.8	△ 19.3	△ 13.5	△ 14.1	△ 15.3	△ 14.6	

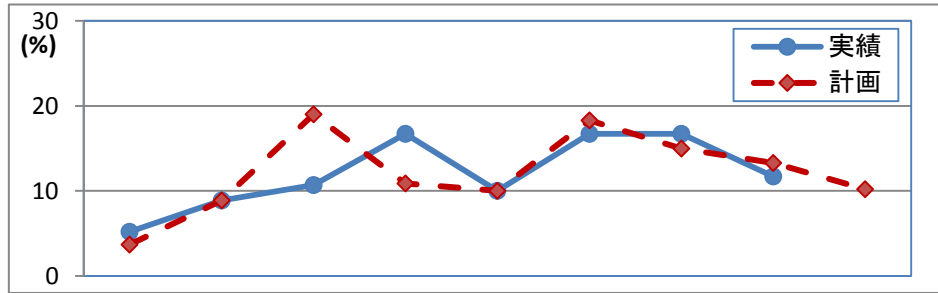
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「需要の停滞」(22.8%)、②「従業員の確保難」(14.0%)、③「利用者ニーズの変化」(10.5%)、「新規参入業者の増加」(10.5%)、「大企業の進出による競争の激化」(10.5%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「利用者ニーズの変化」(45.6%)、②「需要の停滞」(38.6%)、③「店舗施設の狭隘・老朽化」(33.3%)の順となった。「利用者ニーズの変化」、「需要の停滞」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比5.0ポイント減少で11.7%となった。投資内容は建物、サービス設備、車両・運搬具、付帯施設、OA機器となっている。来期計画は1.5ポイント減少し10.2%となっている。投資内容は建物、サービス設備、車両・運搬具、付帯施設等となっている。



	H28/1～3月	H28/4～6月	H28/7～9月	H28/10～12月	H29/1～3月	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月 (予想)
実績	5.2	8.9	10.7	16.7	10.0	16.7	16.7	11.7	
計画	3.7	8.9	19.0	10.9	10.0	18.3	15.0	13.3	10.2